▶システム動作環境

〈システムサーバ　最小動作構成〉

●Web/Applicationサーバ
　OS　：Windows Server 2008R2 Standard
　メモリ：8GB、HDD:146GB、RAID1
●Mailサーバ
　OS　：Windows Server 2008R2 Standard
　メモリ：8GB、HDD:146GB、RAID1
●DBサーバ
　OS　：Windows Server 2008R2 Standard
　メモリ：16GB、HDD:300GB、RAID1

〈PC端末　標準動作環境〉

OS　　：Windows XP 以降の WindowsOS*1
ブラウザ：Internet Explorer(IE) Ver6.0*1以降のIE

〈携帯端末　標準動作環境〉

日本国内の携帯キャリア対応携帯電話、スマートフォンまたはタブレット端末*2

*1：最新バージョンに関しては動作検証後の動作保証となります。
*2：すべての機種の携帯電話、スマートフォンまたはタブレット端末等の動作は保証しておりません。

▶パッケージ機能

主な機能		標　準	オプション
発信機能（メール、電話*1、FAX*2）	安否確認	○	
	緊急招集	○	
	一般連絡	○	
	地震情報との連動（自動発信）		○
応答機能（Web、メール、電話*1）	応答	○	
	代理応答	○	
集計機能	グループ／個人ごとの集計	○	
	各種集計（地域単位、拠点単位など）	○	
パンデミック対応	健康状態日々確認	○	
家族対応	家族発信		○
	状況確認		○
マスタ自動更新	人事システム連携		○*3

*1：電話機能をご利用になる場合は、別途電話回線サーバが必要になります。
*2：FAX発信機能は「メールでFAXを送信するサービス」に契約頂くことが前提です。
*3：人事データを連携する場合は、個別対応となります。

▶サービス（SaaS）型でのご提供

安否の番人は、サービス型でもご提供しています。

パッケージ機能に加え、地震情報との連動（自動発信）機能を標準で装備しています。オプションとして、社員家族も含めた安否確認メールの一斉配信機能や社名ロゴ等を付加したお客さま専用トップページのご提供も可能です。

システムサーバはセキュリティ環境および非常用電源が整備された国内2箇所のデータセンターに設置しています。万一、サービス提供サイトが災害等で利用できなくなった場合でも、サイト切り替えによる継続運用が可能です。

初期構築時のマスタ登録支援(有償)や24時間問合せ受付窓口の設置(無償)など、様々なサポートメニューにより導入準備時から運用開始後にいたるまで安心してご利用できる環境をご提供いたします。

安全に関するご注意　正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」「ご使用上の注意」などをよくお読みのうえ、お守りください。

●安否の番人は、株式会社日立産業制御ソリューションズの登録商標です。
●Windows Server、Windows XP、Internet Explorerは、米国Microsoft Corpの米国およびその他の国における登録商標です。
●その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。
●本製品を輸出等される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。
●本製品は個人情報を取り扱います。個人情報の取り扱いには十分ご注意ください。
●製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

安否の番人　検索

株式会社　日立産業制御ソリューションズ
http://www.hitachi-ics.co.jp

営業本部	〒110−0006 東京都台東区秋葉原6番1号（秋葉原大栄ビル）	(03)3251−7240（代）
横浜営業部	〒244−0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地	(045)865−8160（代）
北海道営業所	〒060−0003 北海道札幌市中央区北三条西4丁目1番地1（日本生命札幌ビル）	(011)221−1383（代）
東北営業所	〒980−0811 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目1番25号（東二番丁スクエアビル）	(022)266−7240（代）
茨城支店	〒310−0011 茨城県水戸市三の丸一丁目4番73号（水戸三井ビル）	(029)221−2770（代）
中部支店	〒460−8435 愛知県名古屋市中区栄三丁目17番12号（大津通電気ビル）	(052)259−1241（代）
関西支店	〒530−8270 大阪府大阪市北区中之島三丁目6番16号（関電ビル）	(06)6225−6766（代）
中国営業所	〒730−0036 広島県広島市中区袋町5番25号（広島袋町ビル）	(082)248−2838（代）
九州営業所	〒814−0001 福岡県福岡市早良区百道浜二丁目1番1号（日立九州ビル）	(092)844−7636（代）
システム第三営業部（茨城）	〒319−1221 茨城県日立市大みか町三丁目18番1号	(0294)53−8725（直）

お問い合わせ

A-004-s　2014.4
Printed in Japan(ICC)

HITACHI
Inspire the Next

安否の番人 Ver.3

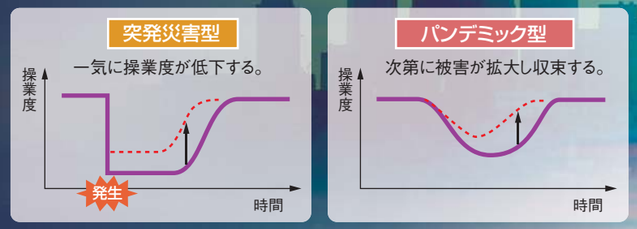
緊急招集・安否確認システム

地震・災害・テロ・事故・パンデミック発生!
そのとき、企業が社会的責任を果たすために…

〈地震・災害・テロ・事故〉など突発的な非常事態の発生や、**〈新型インフルエンザによるパンデミック〉**など比較的長期間にわたる非常事態に対し、企業は社会的責任を果たし、経営を維持するためのBCPの策定とBCMの推進が要求されています。

略称:BCP=Business Continuity Plan（事業継続計画）
BCM=Business Continuity Management（事業継続マネジメント）

リスクに応じた操業計画曲線



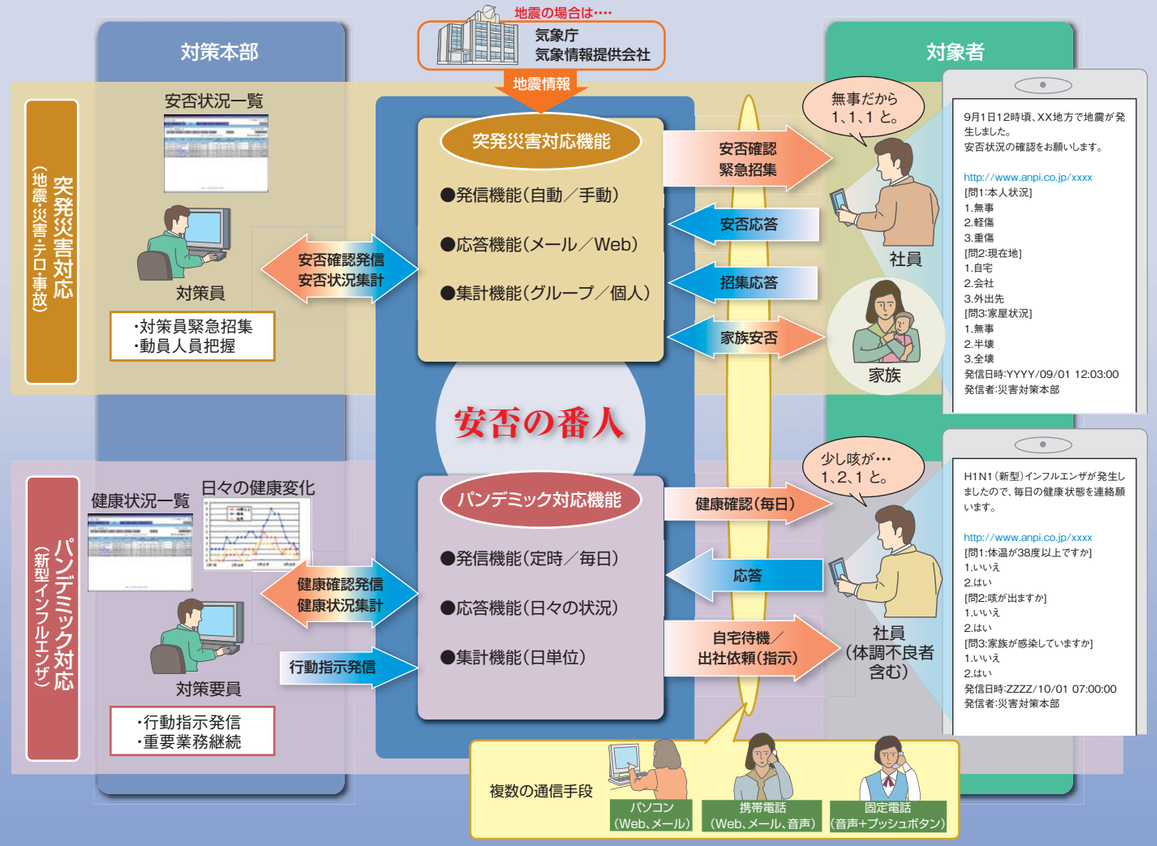
事前のBCPにより、発生時の大幅な操業度の低下を防止し、重要業務の継続や復旧を実施。

事前のBCPにより、被害の拡大を抑止し、計画的に操業度をコントロール。

「安否の番人」はBCPで想定したリスクに対して、円滑かつスピーディーな対応が可能なシステム構築型の緊急招集・安否確認システムです。

●「安否の番人」の概要

「安否の番人」は、非常事態発生時に関係者（社員・家族など）の安否確認や緊急招集、平常時の社内コミュニケーションを行うシステムです。
手動による作業に比べ、素早く確実な通知と結果集計機能により、迅速な業務復旧を支援します。
自社内に「安否の番人」サーバを導入する「システム構築型」のため、BCPに合わせたカスタマイズや、高いセキュリティを実現します。
また、新型インフルエンザなどによるパンデミック発生時には、日々の健康状態確認や行動指示機能としても利用可能です。



安否の番人 Ver.3

緊急招集・安否確認システム

安否の番人の特長 〈システム構築型〉

❶ 高い安全・安心をご提供します

- ●システムを自社内に持つ「システム構築型」なので、自社で個人情報が管理できます。ASP型のように業者に個人情報を渡すことがなく、漏えいのリスクを低減します。
- ●対象者に合わせた連絡手段（メール・電話・FAXなど）の優先設定や、繰り返し発信により確実な連絡を行います。
- ●対象者に合わせた回答手段（Web・メール・電話など）が選べ、確実な情報収集が可能です。

略称:ASP=Application Service Provider

❷ 使いやすく、運用負荷を軽減します

- ●自社構築型なので運用に則したカスタマイズが可能です。（応答簡易化、入退出管理との連携等）
- ●社内人事データベースから基本情報を取り込むことで人事異動時の登録情報修正作業を軽減できます。
- ●対象者が応答できない場合、必要に応じ代理応答入力が可能です。
- ●回答結果の集計を組織、拠点だけでなく、プロジェクトなど任意の単位で行え、目的に合わせた指示や状況を把握することができます。

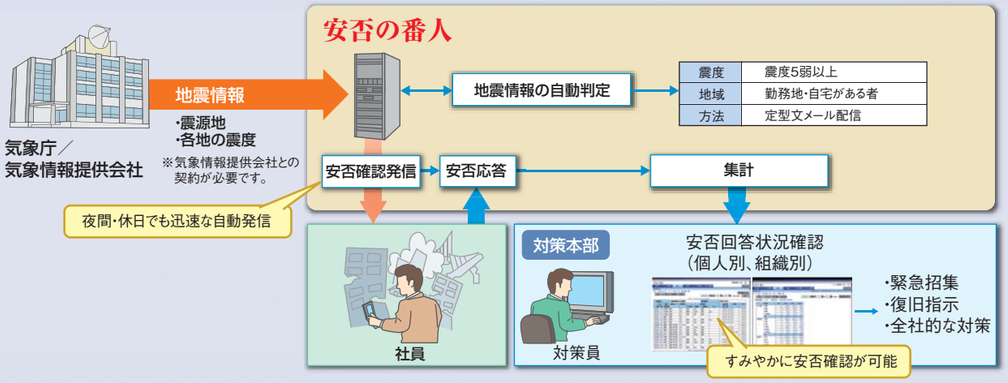
❸ 多彩な利用シーンに対応します

- ●新型インフルエンザによるパンデミックに対応 New
  - ・日々指定時刻に発信される「健康状態確認メール」により、社員の日々の健康状態を把握できます。
  - ・体調不良者に対して「出社/待機指示」を出すことで、感染拡大を防止します。
- ●設定条件に該当する地震が発生した場合に安否確認メールを自動配信することで、迅速に情報を収集できます。 New
- ●Web上で社員の家族の安否確認ができます。（社員本人による登録と確認）
- ●平常時の社内コミュニケーションツールとして活用できます。（業務連絡、社内アンケート、掲示板など）

※青字は〈システム構築型〉の特長です。

シーン1 大型地震発生時の自動発信例

夜間・休日に想定条件以上の大型地震が発生した場合、気象庁・気象情報提供会社経由の震度情報を受け取り、「安否の番人」が対象者へ安否確認メールを自動発信することで、対策員の負荷を軽減します。



シーン2 パンデミック発生時の運用例

パンデミック対応における継続的な健康確認や集計を「安否の番人」が支援し、上長や対策本部の対策員は判断や指示に注力することができます。